

HERNIA WEEK 2020 Tokyo

第 18 回日本ヘルニア学会学術集会

開催趣意書
および
協賛募集要項

会 期：2020 年 5 月 22 日（金）-23 日（土）

会 場：TOC 有明コンベンションホール（東京都江東区有明）

会 長：稲葉 毅（東都文京病院 外科部長）

第 18 回日本ヘルニア学会学術集会 〈ご挨拶〉

謹啓

貴社益々御隆盛のこととお慶び申し上げます。平素はヘルニア診療の進歩に格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、2020年5月22日-23日の2日間、第18回日本ヘルニア学会学術集会を東京で開催することになり、私、東都文京病院外科部長 稲葉 毅が会長の任を務めさせて頂くこととなりました。つきましては、学術集会の運営資金につきまして、貴社の御支援を賜りたく、本趣意書を作成いたしました。

私は帝京大学外科在任中、日本ヘルニア研究会代表世話人、日本ヘルニア学会初代理事長である沖永功太教授に長年師事しておりました。そのため、日本ヘルニア研究会発足の前から、事実上の事務局長として働いて続けて参りました。会員（事務局代表）、評議員、理事と肩書きは変わりましたが、その後も本研究会、本学会には現在まで毎年欠かさず参加を続けて、さらにはアジア太平洋ヘルニア学会（APHS）、欧州ヘルニア学会（EHS）、世界腹壁ヘルニア学会でも、日本代表の末席のつもりで合計11回演題発表を行ってきました。その積み重ねで、微力ではありますが、日本のヘルニアの診療の流れにそれなりに意見を言える立場になってきたと自負しております。

日本ヘルニア学会は未だ歴史は浅く、かつ扱う疾患の限られた学会ですが、2003年に始まった研究会が、早くも2008年には学会となり、2014年には学会誌を発刊、学術集会も2019年まで17回重ねてまいりました。最初は2会場会期1日で始まった会が、今では6会場2日間の規模に拡大、会員数、学術集会演題数も毎年増加し続けています。外保連参加団体にも名を列ね、保険医療制度にももの申すこともできるようになりました。

鼠径ヘルニアを代表格とする腹部のヘルニアは、手術しか治療法のない疾患です。鼠径ヘルニアの手術件数は日本全国で年間約20万件と推定されています（「盲腸の手術より多いんです」と患者さんに説明すると皆さんびっくりされます）。鼠径ヘルニア発生の最大の要因は加齢であり、日本の今後の高齢人口の急速な増加に伴い、ヘルニア手術も増加が予想されています。それだけ一般的な疾患で、治療法が手術に限定しているにも関わらず、手術方法や用いるデバイスも多種多様です。「この新しいメッシュを用いた手術は、今後ヘルニアの標準的治療となりうるものである。」と言う結語で締めくくられる演題を見ない年はないと言っても過言ではないでしょう。ヘルニア診療の進歩には、我々ヘルニア専門医のみならず、より良いデバイスや関連薬品の開発に関わる企業様の御努力が欠かせないことは間違いありません。

2020年の日本ヘルニア学会のコンセプトは、「学会とは闘論の場である。」と致しました。闘は誤字ではありません。エキスパートから研修医まで、可能であれば企業関係者までが本音で自分の意見を闘わせられる学会、敢えて言えば、分からないものは分からない、出来ないものはないと恥ずかしがらずに言える学会、薬品名などは化学名ではなく、日常診療通り商品名を堂々と言える学会を目指します。企業様からの協賛等も堂々と公開するつもりですし、可能であれば国際学会のように、「Gold Sponsor」、「Bronze Sponsor」等の表記を用いることも考えています。

会長として経費節約の努力は惜しみません。会場は東京開催の過去の例より数百万安価なところを選んでいきます。過去の職場で作った人間関係を使つての安価な労働力の供給をしていただく内約も取り付けました。それでも、規模が大きいとは言えない学会であり、会員からの参加費のみでは、学術集会の運営が成り立たないのが現状です。当然ながら協賛に当たっては、様々な形で貴社製品についてのアピールもしていただきます。貴社をはじめとする腹壁ヘルニア診療に関わるあらゆる企業様からの御支援を熱く期待しております。よろしく願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社のますますの御発展を心より祈念申し上げます。

謹白

2019年5月吉日

第18回日本ヘルニア学会学術集会

会長 稲葉 毅

(日本ヘルニア学会理事、東都文京病院 外科部長)

第18回日本ヘルニア学会学術集会

<開催概要>

1. 会議の名称
第18回日本ヘルニア学会学術集会
(ホームページ <http://procomu.jp/hernia2020/>)
2. 会議開催時期
2020年5月22日(金) - 23日(土)
3. 会議開催場所
TOC有明コンベンションホール(東京都江東区有明)
135-0063 東京都江東区有明 3-5-7 (www.toc-ariake.jp)
4. 会議計画の概要
 - (1) メインコンセプト「学会とは闘論の場である。」
 - (2) 会議の構成
 - 1) 特別講演
 - 2) 共催セミナー
 - 3) シンポジウム
 - 4) ワークショップ
 - 5) 海外招待講演
 - 6) 一般演題発表
 - 7) 総会
 - 8) 附設展示会など
 - (3) 参加者(予定)
1,000名
5. 組織構成等
第18回日本ヘルニア学会学術集会
会長: 稲葉 毅(東都文京病院 外科部長)

学術集会運営担当:

株式会社 プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL 03-5520-8821 FAX 03-5520-8820 電子メール: hernia18@procomu.jp

【同時開催の学術集会】

1. 第16回日本腹腔鏡下ヘルニア手術手技研究集会
当番世話人: 和田則仁(慶應義塾大学医学部外科)
<2020年5月21日(木)>
2. 第19回LPEC研究会
世話人: 髙原 裕夫(沖縄ハートライフ病院 ヘルニアセンター)
<2020年5月23日(土)>

第18回日本ヘルニア学会学術集会

＜寄付金募集要項＞

1. 募金団体
第18回日本ヘルニア学会学術集会
2. 募金の名称
第18回日本ヘルニア学会学術集会
3. 募金の目標額
3,000,000円
4. 募金の期間
2019年5月1日～2020年5月31日（予定）
5. 寄付金の使途
第18回日本ヘルニア学会学術集会準備、並びに運営に関する費用に充当します。
6. 寄付金申込書送付先
下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>
7. 寄付金振込方法
＜振込先＞
みずほ銀行 本郷支店 普通預金
支店番号 075 口座番号 4106387
第18回日本ヘルニア学会学術集会 学会長 稲葉 毅
(ダイ 18 カイニホンヘルニアガツカイガクジュツシュウカイ ガツカイチョウ イ
ナバ ツヨシ)
8. 税法上の扱い
免税措置は、特にありません。
9. 寄付金募集の責任者
氏名： 稲葉 毅（東都文京病院 外科部長）
(住所) 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-5-7
(電話) 03-3831-2181
10. 寄付金募集の連絡先
第18回日本ヘルニア学会学術集会担当宛
株式会社 プロコムインターナショナル
所在地：東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階
TEL 03-5520-8821 FAX 03-5520-8820 E-mail : hernia18@procomu.jp

第18回日本ヘルニア学会学術集会 ＜共催セミナー募集要項＞

会議開催概要

1. 会議の名称：第18回日本ヘルニア学会学術集会
(ホームページ <http://procomu.jp/hernia2020/>)
2. 会議開催時期：2020年5月22日(金)～23日(土)
3. 会議開催場所：TOC有明コンベンションホール(東京都江東区有明)
4. 会長 稲葉 毅(東都文京病院 外科部長)
5. 参加者数：1,000名(予定)

共催セミナー運営要項

1. 開催形式
第18回日本ヘルニア学会学術集会と貴社との共催
チラシ等への記載方法
共催：第18回日本ヘルニア学会学術集会
〇〇〇〇株式会社

(注)複数者にてご共催の場合は、
共催：第18回日本ヘルニア学会学術集会
〇〇〇〇株式会社/□□□□株式会社
2. プログラム編成
演者、座長、テーマ等につきましては、事前にご相談ください。
最終決定に関しては会長に一任とさせていただきます。
3. 演者および座長への依頼状
演者、座長の方には、御社よりご依頼の上、正式な承諾書をご入手いただき、学術集会事務局宛お知らせください。演者の方より履歴書を学術集会1ヶ月前に入手お願いいたします。また、学会抄録集へ演者の方の抄録の掲載をいたします。恐れ入りますが抄録データを2020年2月28日までに学会運営担当あてご送付いただきますようお願いいたします。
4. 共催関係費用負担について
＜共催費用に含まれるもの＞
 - ・ 講演会場費/付帯設備費(机、椅子、ステージ等)
 - ・ 音響関係費/照明関係費
 - ・ 会場機材費(本学術集会で使用している設置済み機材)
 - ・ PC発表用機材(スクリーン、プロジェクター、講演台上Windows PC1台)
 - ・ レーザーポインター
 - ・ マイク(座長席/演者席/客席)

<共催費用に含まれないもの>

上記以外の経費は別途共催会社様にてご負担をお願いいたします。

(例) 座長・講師控室使用料、控室機材、共催セミナー参加者飲食費(弁当・お茶等)、講師等飲食費、講師旅費・謝金・宿泊費、看板装飾、運営人件費、印刷物制作費等、その他

注) 共催セミナーの共催費用については、別紙の一覧表をご参照ください。

5. 日程・会場決定について

募集にあたっては、ご希望の日程、会場が重なる場合がございますので、必ず、第2希望、第3希望をご記入ください。会場の決定については、申込書の開催希望欄を参考にし、協議させていただきますが、最終決定は本会長に一任とさせていただきます。

6. 申込方法

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>

7. 申込締切

2020年1月31日

8. 共催費用のご入金

共催費用のご入金は下記指定口座に学術集会前日までにお振り込みをお願いいたします。

学術集会前日までにお振込みが難しい場合は別途ご連絡をお願いいたします。

(注) 共催セミナー手配関係のご案内(アンケート)は学術集会1月前頃に送付予定です。

<振込先>

みずほ銀行 本郷支店 普通預金

支店番号 075 口座番号 4106387

第18回日本ヘルニア学会学術集会 学会長 稲葉 毅

(ダイ 18 カイニホンヘルニアガツカイガクジュツシュウカイ ガツカイチョウ イナバ ツヨシ)

注) 共催費用のご請求書が必要な場合は運営担当までご連絡ください。

9. 共催費一覧

開催日	セッション名	人数（概数）	共催費
5月22日（金）	ランチョンセミナー1	300人	1,300,000円
	ランチョンセミナー2	150～200人	1,200,000円
	ランチョンセミナー3	150～200人	1,200,000円
	シンポジウム1	150～200人	1,000,000円
	ハンズオンセミナー1	50人	660,000円
	ハンズオンセミナー2	50人	660,000円
5月23日（土）	ランチョンセミナー4	300人	1,300,000円
	ランチョンセミナー5	150～200人	1,200,000円
	ランチョンセミナー6	150～200人	1,200,000円
	シンポジウム2	150～200人	1,000,000円
	ハンズオンセミナー3	150～200人	660,000円
	ハンズオンセミナー4	50人	660,000円
注）その他、特別講演、教育講演、シンポジウム、イブニングセミナー、ワークショップ、パネルディスカッション等各種セッションの共催企業も募集しておりますのでご相談ください。			

10. 透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会共催セミナーに要した費用（共催費、料飲費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので予めご了承ください。

第18回日本ヘルニア学会学術集会 ＜附設展示会募集要項＞

1. 学会名：第18回日本ヘルニア学会学術集会
2. 会期：2020年5月22日（金）-23日（土）
3. 会長：稲葉 毅（東都文京病院 外科部長）
4. 学会会場：TOC有明コンベンションホール（東京都江東区有明）
5. 展示会場：TOC有明コンベンションホール（東京都江東区有明）
6. 出展料金
 - 1) 医薬品・機器：220,000円/1小間（スペース渡しのみ、スペースのサイズ：W1800mm、D900、H2100mm）
注）上記金額は展示スペースのみの料金です。バックパネル、サイドパネル等は含まれておりません。後日パッケージブース（有料）をご案内させていただきます。
 - 2) 書籍：60,000円/小間（1小間＝机4本、机1本追加毎に15,000円の追加料金）
なお、書籍展示かどうかの判断は、本大会長が決定いたします。また、特別電気工事費、電気使用料は別途ご請求となります。
7. 募集小間数：15小間（予定）
8. 出展物：出展対象に記載された範囲のもの、および当方の認めたもの。
9. 出展者へのご案内：出展者説明会は行いません。開催1月程前に詳細を別途連絡予定でございます。
10. 本会議への参加資格について
出展者の皆様に対しては本学術集会の講演会場および関連プログラムへの参加資格はありません。参加を希望される場合は別途参加申込を行って下さい。展示会場への出展者の入場制限はありません。
11. 展示会日程（予定）
 - ◇搬入設営 会期約1月前に別途ご連絡予定です。
 - ◇展 示 会期初日 9時00分～会期最終日15時まで予定
 - ◇搬 出 会期最終日15時00分～16時00分予定（別途ご案内予定）
注）上記日程が急遽変更になる場合がございますのでご了承下さい。
この変更にとまなう出展申込の取消はできません。また、これにより生じた損害は補償できません。
 - ◇搬入・搬出経路に関しては別途、学術集会前にご連絡いたします。
 - ◇小間配置 小間配置に関しては事前にご案内予定ですが、最終的な配置に関しては会長に一任といたします。

12. 第18回日本ヘルニア学会学術集会運営担当

株式会社 プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL 03-5520-8821

FAX 03-5520-8820

電子メール：hernia18@procomu.jp

13. 申込方法&締切り

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>

締切日：2020年1月31日にお申込ください。

14. 取消

出展申込書の提出後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消はできません。

従って、出展料金の返却もいたしかねますので、ご了承ください。

15. 展示お問い合わせ先・申込書送付先

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

株式会社 プロコムインターナショナル

第18回日本ヘルニア学会学術集会運営担当宛

電話：03-5520-8821 ファックス：03-5520-8820

電子メール：hernia18@procomu.jp

16. 出展料振込先

みずほ銀行 本郷支店 普通預金

支店番号 075 口座番号 4106387

第18回日本ヘルニア学会学術集会 学会長 稲葉 毅

(ダイ18カイニホンヘルニアガックイガクジュツシュウカイ ガックイチョウ イ
ナバ ツヨシ)

注) 出展料は上記指定口座へ学術集会前までにお振込み下さい。お振込みが間に合わない場合は事前にご連絡下さい。また、請求書が必要な場合は運営担当宛ご連絡下さい。

17. 未承認医療機器の学術集会への出展について

平成29年6月に改訂された「未承認医療用具の展示に関するガイドライン細則」に準じており、さらに学会長および学会倫理委員会の承認を得たものに展示を許可致します。

なお、未承認品の展示に際しては、医薬品医療機器法(昭和36年法律第135号)第68条(承認前の医薬品等の広告の禁止)等に抵触することのないようにすることを条件と致します。

第 18 回日本ヘルニア学会学術集会

＜広告募集要項＞

1. 広告掲載媒体：第 18 回日本ヘルニア学会学術集会抄録集（会期 2 週間前発行予定）
2. 配布対象：学会員、関係の対象参加者および関係者
3. 配布部数（版型）：約 1000 部（A 4 版）
4. 媒体制作費：1,900,000 円
5. 広告料総額：1,310,000 円
6. 募集数計：11 口
7. 広告掲載料金

No.	仕様	料金（円）
1	広告 A 4 版抄録集 1 ページサイズ（4 色） （掲載頁は表 4） 募集口数（1 口）	250,000 円
2	広告 A 4 版抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 3） 募集口数（1 口）	180,000 円
3	広告 A 4 版抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載頁は表 2） 募集口数（1 口）	200,000 円
4	広告 A 4 版抄録集 1 ページサイズ（1 色） （掲載後付 1 頁） 募集口数（4 口）	110,000 円
5	広告 A 4 版抄録集 1 /2 ページサイズ（1 色） （掲載後付） 募集口数（4 口）	60,000 円

注）掲載頁の表 4、表 3、表 2 に関してはお申込多数の場合お申込の先着順とさせていただきますのでご了承ください。また、後付の場合は掲載場所に関しては主催者に一任とさせていただきます。

8. 広告申込締切り：2020 年 1 月 31 日

9. 広告申込方法

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>

10. 版下送付締切りおよび送付先

（ア）版下送付締切り：2020 年 2 月 28 日

（イ）版下送付先：株式会社プロコムインターナショナル

東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820 電子メール：hernia18@procomu.jp

注）版下は完全版下（可能な限り電子データ）で送付ください。

11. 広告料振込先

みずほ銀行 本郷支店 普通預金

支店番号 075 口座番号 4106387

第 18 回日本ヘルニア学会学術集会 学会長 稲葉 毅

（ダイ 18 カイニホンヘルニアガツカイガクジュツシュウカイ ガツカイチョウ
イナバ ツヨシ）

12. 透明性ガイドラインに関する同意について

本学会では、本学術集会共催セミナーに要した費用（共催費、料飲費等）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

注）広告料は原則、上記指定口座へ学術集会前にお振込み下さい。

第18回日本ヘルニア学会学術集会
＜労務提供募集要項＞

1. 学 会 名： 第18回日本ヘルニア学会学術集会
2. 会 長 名： 稲葉 毅（東都文京病院 外科部長）
3. 会 期： 2020年5月22日（金）-23日（土）
注）労務により時間が変動しますのでご了承下さい。
4. 時 間： 8：00～18：00（予定）
5. 会 場： TOC 有明コンベンションホール（東京都江東区有明）
6. 参加人数： 1,000名（予定）
7. 労 務 内 容： 総合受付（金銭取扱い除く）、会場進行、誘導、クローク等
8. 総要請人数： 20名程度
9. 依 頼 社 数： 15社
10. 貴社依頼数： 1～2名（会期期間中）
11. 申 込 方 法： 下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>

以上

（連絡先）第18回日本ヘルニア学会学術集会運営担当
（株式会社プロコムインターナショナル）
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階
TEL 03-5520-8821 FAX 03-5520-8820 電子メール：
電子メール：hernia18@procomu.jp

第18回日本ヘルニア学会学術集会

<ネームホルダースポンサーシップ募集要項>

1. 配布予定日：2020年5月22日(金)～5月23日(土)
2. 配布対象：大会参加者 1,000 個
3. 締切日：2020年3月28日(水)
4. スポンサーシップ募集内容
ネームホルダー及びストラップ 1口 1,000 個 ※ストラップ部分に貴社社名もしくは商品名等の既製品 ※現物提供により費用負担はございません。
5. 事務局より納品方法などについて御連絡させていただきます。

第18回日本ヘルニア学会学術集会

<各種申し込み方法>

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://procom-i.jp/hernia2020sponsor/>

注1) 後日、別枠の協賛（例：最初に展示を申し込まれて、後日、広告掲載も申し込む場合等）をお申し込みされる場合は、同様に上記サイトよりお申し込みください。

注2) 開催の取消：申込書提出後は、事務局が不可抗力と認めた以外は、取消を致しかねますので、御了承ください。

（連絡先）

第18回日本ヘルニア学会学術集会

（株式会社プロコムインターナショナル内）

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL 03-5520-8821 FAX 03-5520-8820

電子メール：hernia18@procomu.jp